

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	夢（どりいむ）		
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年2月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年2月5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが安心して楽しく通所できている。	子どもたちが楽しみながら目標・目的をもって通所できるよう日々コミュニケーションをとり、子どもたちの意見を反映させながら、支援計画や活動計画を立てています。	多数の保護者の方からお褒めの言葉を頂きありがとうございます。今後も継続して、楽しく安心して通所していただけるような事業所運営を行ってまいります。
2	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができている。	他児童とのかかわりの様子、日々の子どもの様子や変化をお伝えし共通理解できるよう努めています。	保護者の悩みなどをお聞きしてご家族に寄り添ったより良い支援ができるように努めてまいります。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられていない。	保護者が参加しやすい土曜日は通常営業をしており、開催するための日程の確保が難しかった。	保護者同士の交流の場を設けることで、子どもの悩みを共有したり、進学・就労についての情報共有などを行うことができるので保護者会の開催に向けて努力します。
2	家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）家族等も参加できる研修会や情報提供の機会がない。	子どもへの優先度が高くなってしまい、保護者会等の時間や計画が確保することが難しかった。	具体的には保護者に有益な情報や研修の内容を収集して保護者に共有したり、講師をお招きして研修会を開催できるよう努めてまいります。
3	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されている。非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われている。	各マニュアルを作成しているが、保護者に説明する機会を設けていないため、保護者からの理解を得ていない状況にある。	各マニュアルを定期的に見直し、保護者への周知方法を考えていく。避難訓練に参加できなかった児童に関する情報も届けたり、保護者にも協力してもらおう形を検討する。